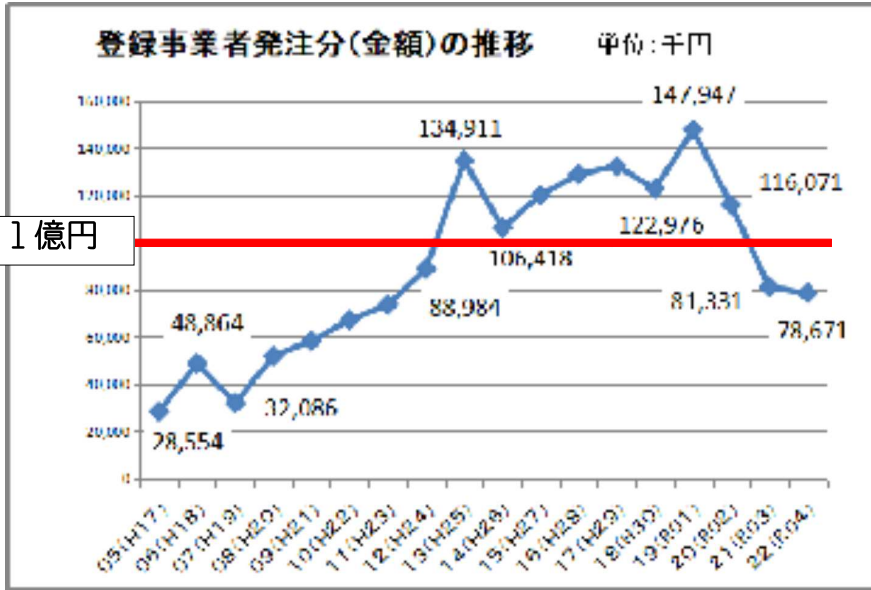


8年間は1億円越えも、その後大きく減少



広島市「小規模修繕制度」が制度開始から19年目を迎えています。この程、広島市が集計している令和4年度分の発注状況がまとまりました。

前年度に内訳が初めて公表された学校事務センター分も含め、広島市全体での該当工事の登録業者への発注は、

令和4年度分の発注状況より、**コロナ期の減少が下げ止まり(?)も、依然として制度活用は低迷**

462件7867万円となり、件数でわずかに18.4%、発注金額も21.9%に止まっています。

2020年からのコロナ禍に合わせるように、コロナ以前に比べ発注状況が大きく落ち込んでいます。

発注件数・金額とも低迷続く

令和4年度分の小規模修繕該当工事は全体で2514件・3億5906万円余で、前年度からわずかに減少しています。

このうち登録業者が受注した工事は前年比でわずかに増加(+6件)したものの、金額は266万円の減少となっています。平成25年から8年間にわたり登録業者に1億円以上の工事が発注されてきましたが、その後は2年続けて大きく減少してしまいました。

コロナ期の減少もありますが、発注金額の割合ではR1年が30%、R2年が25%の発注だったのに対し、R3・4年は21%台まで落ち込んでおり、登録業者以外へ仕事が流れている状況も見られます。

部門別に見ると、区役所関係の該当工事は654件8824万円に微増、受注分は188件(前年比19件増)2646万円(同930万円増)と増えています。

区別の受注割合は、安佐南区が件数で57.6%

学校事務センターは今後も比較を

昨年初めて内訳が公表された学校事務センターでは、安佐南区が61件(前年度69件)、512万円(同557万円)と減少した一方、安佐北区が39件(同32件)、592万円(同387万円)と増加しています。

安佐北区の事務センター、安佐南区の施設担当者は、昨年末の区役所交渉に出席しており、いずれも制度活用を意識した結果として、今後の発注増につながる

と回復した一方、安佐北区は件数で47.7%(同59.7%)、金額で56.5%(同65.4%)と後退しています。

毎年対象工事の50%以上を占めている教育委員会関係は、学校・幼稚園分の件数が12.5%(同11.2%)、金額は11.8%(同9.9%)へと増加したものの、未だに対象工事の9割近くが発注されていない状況に変わりはありません。

制度改善と登録者増をめざす

広島市「小規模」は、50万円以下の修繕工事を登録業者が行政から直接受注できる制度として、発注者・受注者共に喜ばれています。

18年間で登録業者が受注した工事は16億円余りに達しています。

引き続き、制度改善と活用増の両面での運動が求められます。登録者を増やす事は私たち民商・会員ができる運動です。登録をお休みにしているという方や、まだ登録したことがない方は、民商と一緒に追加登録しましょう。

商工新聞を読んでいたいている新聞読者のみなさまへ

相談会のお知らせ

◎2月14日(水) 10時30分～12時 昼1時30分～3時

会場 民商事務所3階会議室

※事前予約をお願いします。  
※今年の日曜日の相談会は『会外の業者さん』を対象に「インボイス相談会」として開催しますの、ご了承ください。

※会員さんは支部日程より参加ください

にっぺい

- ◎13日(火) 婦人部役員会
- ◎15日(木) 要求運動部会
- ◎16日(金) 陽気な道場
- ◎13日(金) 常任理事会
- ◎13日(金) ※佐東公民館です。
- ◎3・13実行委員会

婦人部主催  
**きたみんなカフェ & 領収書整理会**  
2月のカフェはお休みします。

融資、多重債務・サラ金、滞納のご相談は  
**『陽気な道場』**へ  
毎週木曜日 夜7時から

法人の会員さんも一緒に税金学習を  
**『法人学習会』**  
毎月第4火曜日 昼2時と夜7時  
『税務調査の対策会議』は随時開催します